

### 第3 令和6年度（2024年度）上半期 における補正予算の状況



補正予算とは、当初予算の調製後に生じた事由に基づいて、既定の予算に追加、減額及びその他の変更を加えるものです。

令和6年度（2024年度）上半期においては、赤潮被害や災害復旧等への対応のため、6月定例会、9月定例会に補正予算案を提出し、令和6年（2024年）7月5日、10月4日にそれぞれ議決されました。



# 第3 令和6年度（2024年度）上半期における補正予算 の状況

一般会計及び特別会計の各補正に伴う予算の推移は、次のとおりです。

(単位：百万円)

区分	当初予算額	6月 補正額	9月 補正額	9月補正後 現計予算額
一般会計	770,748	85,400	5,383	861,531
特別会計	325,420	15	—	325,435
合計	1,096,168	85,415	5,383	1,186,966

※ 表示単位未満を四捨五入しているため、その内訳は合計と一致しない場合がある。

令和6年度（2024年度）一般会計の9月補正後予算額と、前年度同時期の予算額を比較しますと、88,925百万円、9.4%の減額となっています。

なお、補正予算の歳入歳出の詳細は、付表12（84～86ページ）のとおりです。  
以下、補正予算の概要について説明します。

## 1 一般会計

### ① 6月補正予算（85,400百万円）

財源[分担金及び負担金 1,941百万円、使用料及び手数料 0.2百万円、国庫支出金 23,596百万円、財産収入 560百万円、寄附金 17百万円、繰入金 20,395百万円、諸収入 3,163百万円、県債 35,727百万円]

#### ◇補正内容

- 県民の命と暮らしを守る
  - 森林資源をフル活用した五木村振興と緑の流域治水 78百万円
  - 地下水の確実な保全 28百万円
- 不転の決意で【渋滞解消】を実行
  - 幹線道路ネットワークの整備促進 7,100百万円
  - 阿蘇くまもと空港アクセス鉄道整備の推進 225百万円
- 安心して結婚・出産・子育てできる社会を実現
  - 周産期医療体制の強化 22百万円
  - 出産・子育てに対する支援の強化 10百万円
- 日本一の健康長寿社会を実現
  - 新たな感染症への対策 188百万円
  - サイバー犯罪対策の強化 29百万円
- 世界に伍する質の高い教育を実現
  - 県立高校の魅力化の推進 15百万円

(6) 「食のみやこ熊本県」の創造	
・配合飼料価格高騰対策	139 百万円
・農林水産分野におけるDXの推進	49 百万円
(7) 県内すべてにTSMC効果を波及、地域の課題・経済にコミット	
・水俣病の教訓の後世への継承と水俣・芦北地域の振興	39 百万円
・データ連携基盤活用等の推進	35 百万円
(8) 熊本経済のイノベーションを実現	
・TSMC進出を契機とした経済交流の促進	770 百万円
・くまモンを活用した取組み	104 百万円
(9) スポーツ、観光、文化芸術を戦略的に振興	
・万博を契機とした地域活性化とインバウンド促進	102 百万円
・公民連携によるスポーツ施設整備の検討	8 百万円
(10) SDGs先進県としての責任ある「くまもと新時代」行政	
・県有財産の有効活用	30 百万円

## ② 9月補正予算 (5,383 百万円)

財源[分担金及び負担金 80 百万円、国庫支出金 1,352 百万円、財産収入 12 百万円、繰入金▲44 百万円、繰越金 953 百万円、諸収入 31 百万円、県債 2,999 百万円]

### ◇補正内容

(1) 災害復旧関連事業	
・令和6年梅雨前線豪雨等による災害からの復旧	3,052 百万円
(2) 赤潮被害への対応	
・赤潮被害を受けた養殖業の早期事業再開等に向けた支援	120 百万円
(3) その他マニフェスト関連事業等	
・益城町における土地区画整理事業の推進	856 百万円
・医療・介護現場における勤務環境改善	319 百万円
・住宅耐震化の緊急支援	72 百万円
(4) 令和6年台風第10号への対応	
・道路、砂防施設の復旧	414 百万円
・農林関連施設の復旧	114 百万円

## 2 特別会計

6月補正予算において市町村振興資金貸付事業特別会計に15百万円を計上しました。詳細については付表13(87ページ)を参照してください。

これにより、特別会計の9月補正後予算額は、325,435百万円となっています。